

株式会社ファイバーゲート

ビジネスユース事業内容と今後の戦略



上場市場：東証プライム 札証
証券コード：9450

■ 主要事業概要

■ ビジネスユース注力サービス

■ ビジネスユース領域強化方針

■ 介護施設向けWi-Fi構築

■ ビジネス・リゾートホテルのWi-Fi構築

ビジネスユース事業



- ・フリーWi-Fi事業(観光地、商業施設向け)
- ・法人ネットワーク事業
- ・Wi-Fiプロダクト事業
- ・顧客は観光自治体、商業施設などのロケーションオーナー

ホームユース事業



- ・マンション・アパート向け全戸一括インターネット接続サービスの提供
- ・顧客は集合住宅オーナー

不動産事業



- ・SDGs エコロジーマンションの企画・開発
- ・その他不動産売買仲介

ビジネスユース事業

2023年6月期よりビジネスユース営業本部を新たに設置

商業地からターゲットシフトを開始

ターゲット領域

① メディカル領域

- ✓ 介護施設向けWi-Fiサービス
- ✓ 病院向け無料Wi-Fiサービス **Medical-Wi-Fi**

② 観光領域

- ✓ リゾートホテル向けWi-Fiサービス
- ✓ Wi-Fi BUSサービス
観光バス・貸切バス・高速バス向けなど

ポイント

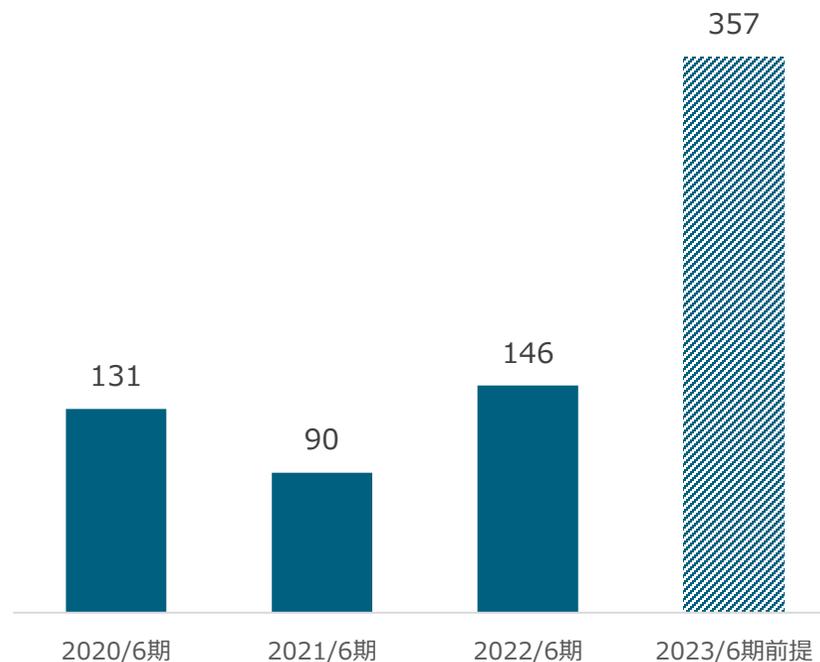
病院・介護/観光（ホテル等）/公共施設
など、一定以上の滞在時間がある施設への
需要掘り起こしに注力。

病院/介護施設
利用者/患者/来訪者用途 Wi-Fi導入率
9.5%

DX化支援 **Medical-Wi-Fi**

ビジネスユース新規設置施設数推移

(単位：件)



* **観光、医療/介護、公共の3業種

*電波環境協議会「2019年度医療機関等における適正な電波利用促進に関する調査の結果」(2020年6月)
「2021年度医療機関等における適正な電波利用促進に関する調査の結果」(2022年6月)

全国の介護施設向けに営業を展開

< 介護施設のWi-Fi整備状況 >

業務用Wi-Fiの需要が拡大中

介護事業者業界団体、医療機器販売事業者等
協業先の拡大

ポイント

- ICTデバイスとの連携にWi-Fiは必須
- 見守り機器導入や介護記録のデジタル化による業務効率の向上に
- 家族とのオンライン面会等入所者の満足度向上に



11 住み続けられる
まちづくりを



社会課題解決型企业として
介護業界の業務効率化に貢献

< 社会福祉法人N様 >

■施設概要

地上6階建ての特別養護老人ホーム（100床）

■Wi-Fiアクセスポイント数

共用部 23台

居室内 50台（2部屋に1台ずつ設置）

■導入目的

既存ネットワークのリニューアル

Wi-Fiエリアの拡大によるサービス向上

見守りセンサーのフレックス利用※



※画像はイメージです

※100床以上の全入居エリアを全てWi-Fi利用可にした事で、複数台の見守り用のベッドセンサーを固定設置せず、必要な時にのみ必要な入居者へ短期間設置が可能に。

導入後の効果

- 見守りセンサーの適宜活用により、夜間見回り人員の削減
- 居室内でご家族とのテレビ電話が可能になる等、サービスの質の向上
- IPv6通信対応により、通信環境向上による業務効率化へ寄与

ビジネス・リゾートホテルのWi-Fi構築戦略

- ・ビジネス/リゾートホテルのWi-Fi普及率は増加中
- ・ワーケーション需要もWi-Fi導入の追い風に
- ・インターネットテレビの普及に伴いペイテレビの利用率が低下

ポイント

- ①ペイテレビ提供会社もインターネットチャンネルにシフトチェンジ中。
宿泊者満足度アップのため、インターネット動画に耐えうるWi-Fiの整備が急務
- ②ホームユースでのシステムと同様の提供方式となるため、各客室内のセキュリティも確保される

コロナ禍で宿泊施設の経営環境が非常に厳しい中、需要回復が進む前に商談の件数を現在から増加させていく狙い



< Gホテル様 >

■施設概要

地上7階建てのリゾートホテル(60室以上)

■Wi-Fiアクセスポイント数

共用部 29台

居室内 68台 ※全客室に1台ずつ設置

■導入目的

宿泊客用Wi-Fi環境の改善

客室用タブレット導入※

レストランのオーダーリングシステム導入



※画像はイメージです

※全客室にタブレットを導入し、IP-PBXによる内線の運用、宿泊約款、館内情報や館内施設の混雑状況表示

導入後の効果

- 宿泊客からのWi-Fi接続不良クレームの激減
- オーダーリングシステム導入で、部屋付け精算効率化による業務負担軽減
- 宿泊約款等のペーパーレス化により、情報更新業務の負担軽減と環境配慮

ご視聴ありがとうございました。

< 見通しに関する注意事項 >

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

株式会社ファイバークート
経営企画本部 経営企画部 IRチーム
メールアドレス：fgir@fibergate.co.jp